

平成 30 年 2 月 2 日 (金)

2 学年学究科 課題研究発表会

～自らのなぜ・どうしてから始まる探求的活動～



2月2日(金)に10時15分から本校ゼミ室において、学究科2学年による「課題研究発表会」が行われました。人文科学系では古典文学・外国語・社会歴史・家庭科に関する研究が、自然科学系では物理・化学・生物・数学・保健体育に関する研究が、そして東京大学・東京工業大学・国立遺伝学研究所と連携した地球科学に関する研究が発表され、全20班の課題研究の発表が行われました。パワーポイントで発表(5分)後に質疑応答を行い、来年度課題研究に取り組む1年生から活発な質問がありました。自らの疑問や興味関心からスタートした各班の課題研究の発表は、それぞれユニークな研究内容であり、わかりやすく伝える工夫を意識した発表となっていました。

自然科学系

- ・正多面体の研究 (数学)
- ・沸騰石について (化学)
- ・合金をつくってみよう (化学)
- ・銀イオンの研究 (化学)
- ・固有振動について (物理)
- ・柱の耐久度 (物理)
- ・小さな生態系 (生物)
- ・身近なものから蛍光物質を取り出す (生物)
- ・動物のフンを使った堆肥による植物の生育の違い (生物)
- ・体の可動域を広げる効果的なストレッチ (保健体育)
- ・リハビリの効果とけがの対処について (保健体育)
- ・白馬大町地域の温泉の微生物について (地球環境)
- ・長野県大町における黒部川花崗岩のジルコンU-Pb年代 (地球環境)
- ・なぜ蛇紋岩露出域においても蛇紋岩植生は限られるのか (地球環境)

人文科学系

- ・スムージーについて (家庭科)
- ・日本語と英語のことわざの違い (外国語)
- ・直訳と翻訳の違いについて (外国語)
- ・英語に敬語は存在するのか (外国語)
- ・世界のシンデレラ物語 (古典文学)
- ・真田一族について (社会歴史)

